



K.R.ラピンドラン RI会長テーマ  
「世界へのプレゼントになるう」  
2820地区テーマ  
「初心にかえり 新たなる一歩を」  
大洗RC会長のテーマ  
「仲間を大切にしよう」

ROTARY INTERNATIONAL  
**大洗**  
OARAI ROTARY CLUB

2015~2016年度  
会長 川崎 貢  
幹事 飛田 幸男

## 前回の例会報告

### 第2081回例会4月7日(木)

於・例会場 PM12:30~

- 点鐘 川崎会長  
○国歌斉唱  
○ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱  
○四つのテスト唱和  
○出席報告 海老澤委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
3月24日	24	8	5	93.55%	晴
4月7日	26	6	3	93.55%	雨

#### ○委員会報告

★雑誌委員会 郡司委員  
「ロータリーの友」4月号の注目記事を紹介し、4月は母子の健康月間です。ヨコ14ページから17ページ「家庭健康教育プログラム始動」茅ヶ崎中央RCがポリオが撲滅できない実情を調査すべく現地(パキスタン)入りし、その調査報告が掲載されています。ヨコ36ページから45ページRI指定記事です。「ON BOARD 理事会にて」のテーマで、ロータリーの理事たちは何をやるのか?理事会に同席してのぞいてみたところその実態が紹介されています。ヨコ47ページ「新年度の準備はお早めに」テーマで、新年度に向けてのRIからの情報が掲載されています。ヨコ18ページから21ページ「米山梅吉記念館をロータリー日本の宝物に」のテーマで公益財団法人米山梅吉記念館のPR記事が掲載されています。ヨコ54ページ「ロータリーの公式「日本語フェイスブック」ページ開設!」のPR記事が掲載されています。タテ4ページから8ページ「おらほの言葉」のテーマで山形県庄内町中心とした地域の方言について庄内方言記録者樋渡浩氏の記念講演の要旨が掲載されています。タテ9ページから14ページ「わがまちそしてロータリー」政令指定都市千葉市が掲載されています。タテ18ページから19ページ「卓話の泉」に「エンディングノート」が掲載されています。

★財団補助金管理セミナー報告 土子  
3月27日(SUN)に開催された財団補助金管理セミナーにいらっしゃいました。補助金の内容については、例年同様です。来年度の補助金の申請締め切りは4月28日のため、今月中

に申請書を提出しなければならないので、次年度社会奉仕委員長と対応を相談の上、臨時理事会を開催して対応していきたいと思えます。また、地区のクラブのすべてが補助金を申請している地区は当第2820地区のみとのことでした。

○幹事報告 飛田幹事

・幹事メモの報告

#### ○会長の時間

皆様こんにちは、4月14日例会終了後14:00~大洗文化センター前より、交通安全パレード(大洗町主催)を開催致しますので、皆様ご参加ください。3月25日10:00~大洗南小学校竣工式を迎え出席して参りました。4月6日18:00~ひたちなか斎場(野上哲平様、2009~2010ガバナー補佐)飛田幹事と勝田ロータリークラブ大島会長に、連絡を取り、お世話になった親クラブでも有り、参列して参りました。鹿志村2016~2017年度ガバナー補佐より、大洗RCで、ガバナーに推薦する人は、おりませんか?(第2分区が、ガバナー候補の拝出分区にあたる為、急ぎ返事して欲しい。)との事でした。

#### ○卓話「会長エレクト研修セミナー参加報告」

山口会長エレクト



3月19~20日両日にわたって古河市で開催されました会長エレクト研修セミナーに参加してきましたのでご報告申し上げます。研修を受けての1番の印象は白戸ガバナーエレクトの意気込みが並々ならぬものということ、ロータリーの組織規定がよく完成されているということでした。白戸ガバナーエレクトはご自身が彼から挑む役職について、過去40年をマンネリと決め付けています。そして自分はお世話役として行動し、末端会員の声に耳を傾け、会運営に信念と拘りをもって行動すると所信を表明されておられます。ともによい足跡

を残せる1年にしようではありませんかと呼びかけて折られます。そのため各クラブが目に見える成果を挙げられるような手法を二段構えで用意しています。私はこれだけの発言をするについて上層部の反発や抵抗はすさまじいものがあったと思いますが、ガバナーエレクトはまったく気にしておられない様子なのか、さわやかに感じられます。私も微力ながら参画して新しく生まれ変わるロータリークラブを全身で味わってみたいと思っています。セミナーの締めとして、各分区ごとのセッション（事実上は一方的は発表）で発表された注目発言で今後のクラブ運営に関係深いものは以下のとおりです。

第1分区 7クラブすべてRI会長賞入賞 「第1分区RI会長チャレンジシート」で具体的に検討が進行中

第2分区 会員増強に苦労している。過去から分析して難しさがあり、RI会長賞はチャレンジ。数値目標あり。

第3分区 水戸ロータリー現在110名だが女性会員0。出席率80%クリアが大変。

RI会長賞はやるのが当たり前と認識  
ローターアクトを水戸で5月3日に開催するので勉強に来て下さい。

第4分区 ロータリークラブセントラルで会長が入力の必要あり、1からのスタートとなる。会員志願者が来るようなクラブ運営。

第5分区 具体的に目標設定した。

第6分区 会員増強と確保については大きなクラブは問題が少ない。小さいクラブほど苦労している。アンケート、紹介状6月に予定している。

第7分区 例会マンネリ化、会費が高い、地元大企業と関係悪化、改善策探る。

第8分区 会員減少が大きな問題、5年で30名減。

各分区発表のあと、会員減少が深刻で、RI会長賞どころではない、目標設定も難しいがどうしたらよいかという趣旨の発言あり、藤居研修リーダーがお答えになり、目的と手段を心得ることが大事ですとして、仕上げを永井研修リーダーに依頼されました。永井リーダーは明解に力強く「我々の目的は手続要覧の133ページ国際ロータリー定款第4条ロータリーの目的に記載のとおりです。」と明言され、一言で大役を果たされました。手段は目的を達成するためのものであり、微妙なところが残りますが、これ以上の答えはないかもしれません。

## Photogallery



【早春】

大山岳夫会員撮影